

**ZENRIN**

証券コード：9474

# 2022年3月期 第1四半期 決算説明資料

2021年7月30日

**株式会社ゼンリン**

# 1. 2022年3月期 第1四半期決算概要

## 2. Appendix

注)本資料には、本資料作成日時点で入手可能な将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済の動向・市場需要・競合状況・為替の変動等にかかわる様々なリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性がありますことをご承知おきください。尚、本資料掲載情報は、表示単位未満の端数切捨て、増減率の小数点以下第2位四捨五入し小数点第1位まで記載しております。また、増減率が1000%を超える場合、及び一方若しくは両方がマイナスとなる場合は「-」表記しております。

# 1. 2022年3月期 第1四半期決算概要

- 1) 決算概要
- 2) 売上高・利益の推移
- 3) 営業利益増減要因
- 4) 中長期経営計画(ZGP25)で区分した事業別売上高

## 2022年3月期 第1四半期決算のポイント

### 前年同期比【増収増益】

- 企業向けの受託案件や住宅地図データの提供が堅調に推移したことに加え、市場の回復傾向に伴い、オートモーティブ及びマーケティングソリューション関連の売上高が増加し、前期比増収
- 損益面では、広告宣伝費等の販管費が増加したものの、増収により、営業利益・経常利益は3期ぶり、親会社株主に帰属する四半期純利益は2期連続で改善

(金額単位:百万円)

	2020年3月期 1Q実績	2021年3月期 1Q実績	2022年3月期 1Q実績	2020年3月期		2021年3月期	
				同期比	増減率(%)	同期比	増減率(%)
売上高	12,588	11,312	12,243	△344	△2.7	930	8.2
営業費用	13,222	12,443	12,656	△566	△4.3	212	1.7
営業利益	△634	△1,130	△413	221	—	717	—
営業利益率	△5.0%	△10.0%	△3.4%	1.6pt		6.6pt	
経常利益	△390	△1,016	△346	44	—	670	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△640	△621	△298	341	—	323	—

※ 2022年3月期第1四半期より、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」)等を適用している為、これまでの計上方法と比較し、当第1四半期の売上高は240百万円、売上原価は207百万円減少しております。営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

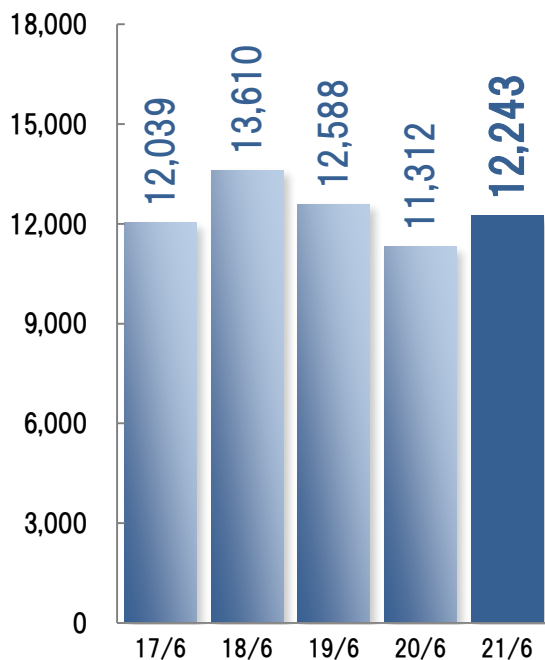
※ 前期(2021年3月期)以前の数値については、収益認識会計基準等を遡及適用していない為、増減率は参考値です。(次ページ以降同様)

# 1-2) 売上高・利益の推移

## 売上高

前年同期比

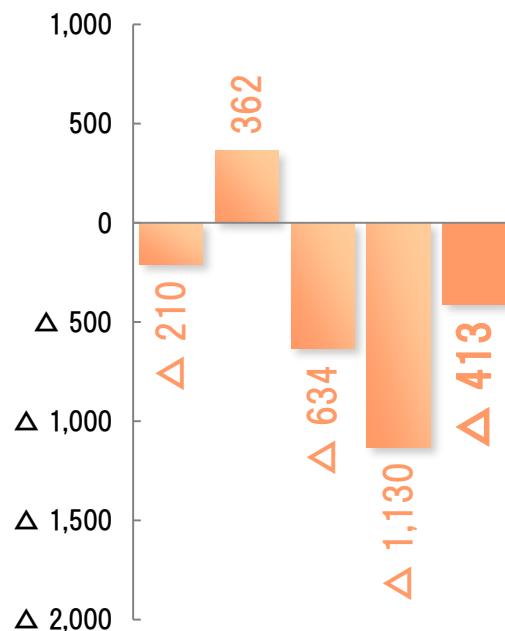
930増加 (+8.2%)



3期ぶり増収

## 営業利益

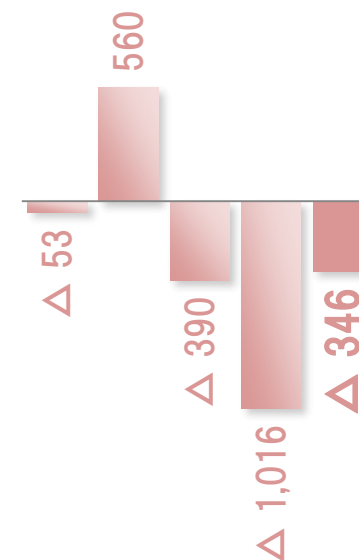
717改善 (-%)



3期ぶり改善

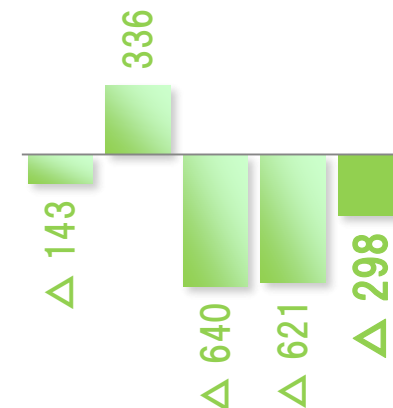
## 経常利益

670改善 (-%)



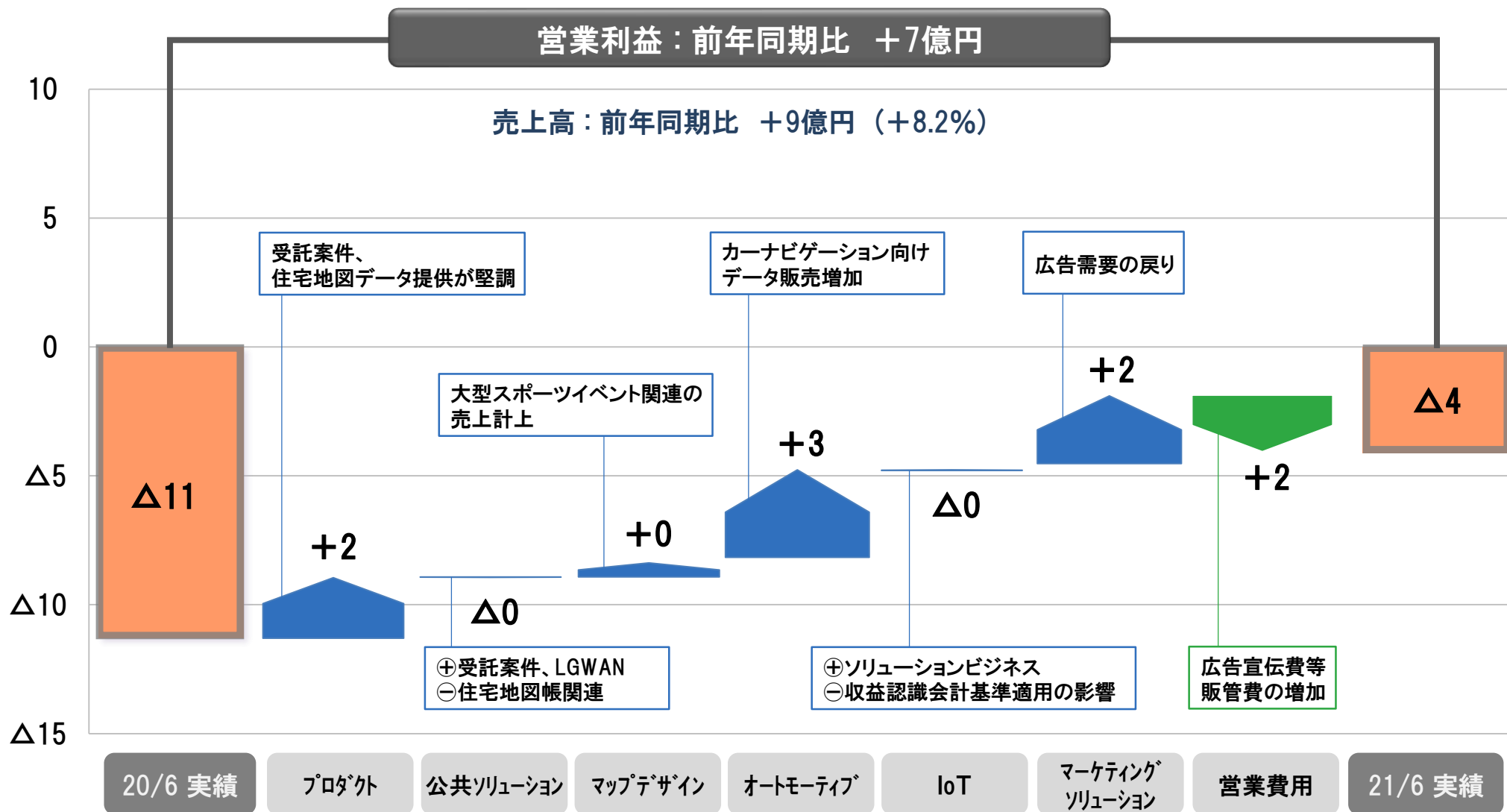
## 親会社株主に帰属する 四半期純利益

323改善 (-%)



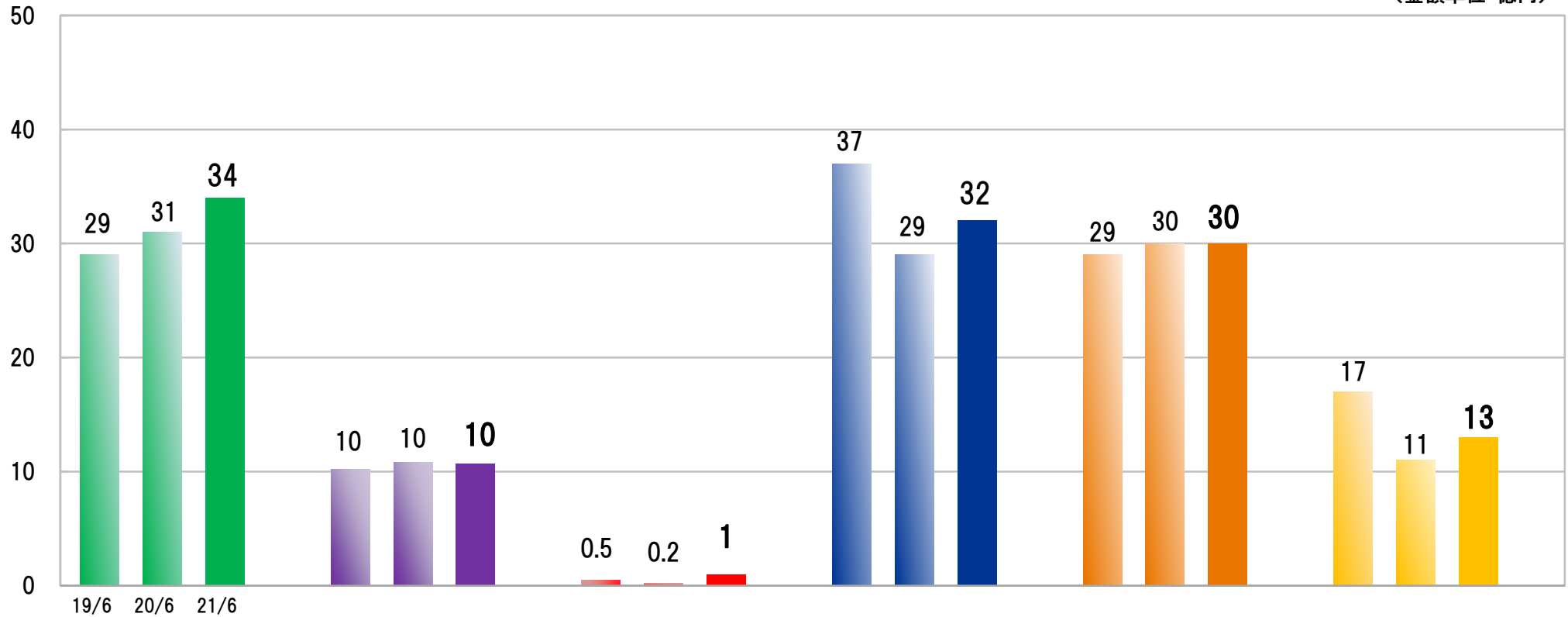
2期連続改善

# 1-3) 営業利益増減要因



# 1-4) 中長期経営計画(ZGP25)で区分した事業別売上高

(金額単位:億円)



前年  
同期比

プロダクト

+2  
(+9.0%)

公共ソリューション

△0  
(△1.0%)

マップデザイン

+0  
(+283.2%)

オートモーティブ

+3  
(+12.0%)

IoT

△0  
(△0.8%)

マーケティング  
ソリューション

+2  
(+23.0%)

## 2. Appendix

- 1) 2022年3月期 第1四半期決算概要  
設備投資額、減価償却費、研究開発費
- 2) 業績予想（第2四半期、通期）
- 3) 売上高・利益の推移（通期）
- 4) 事業別売上高の推移（通期）
- 5) 株主還元
- 6) 四半期売上高構成比推移
- 7) 事業トピック

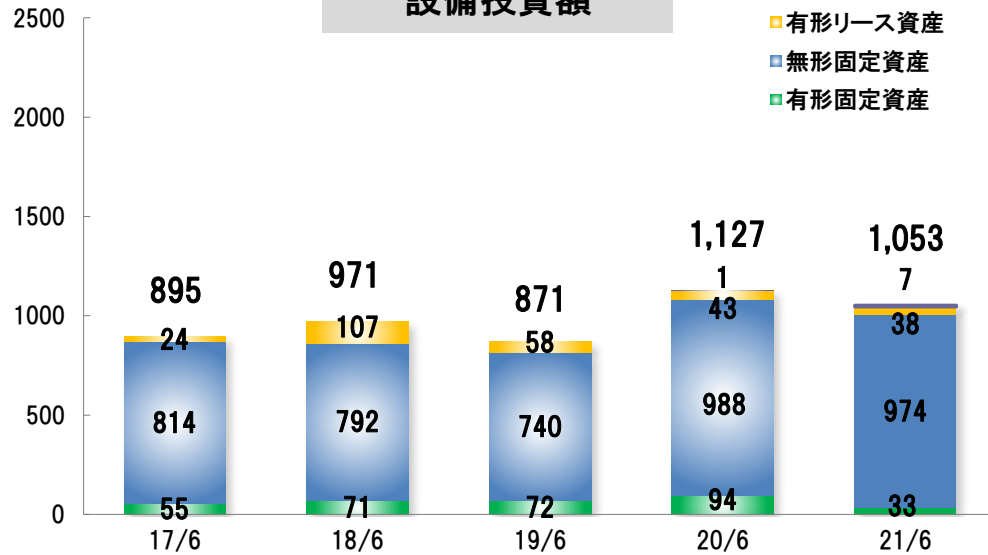


# 2-1) 2022年3月期 第1四半期 設備投資額、減価償却費、研究開発費

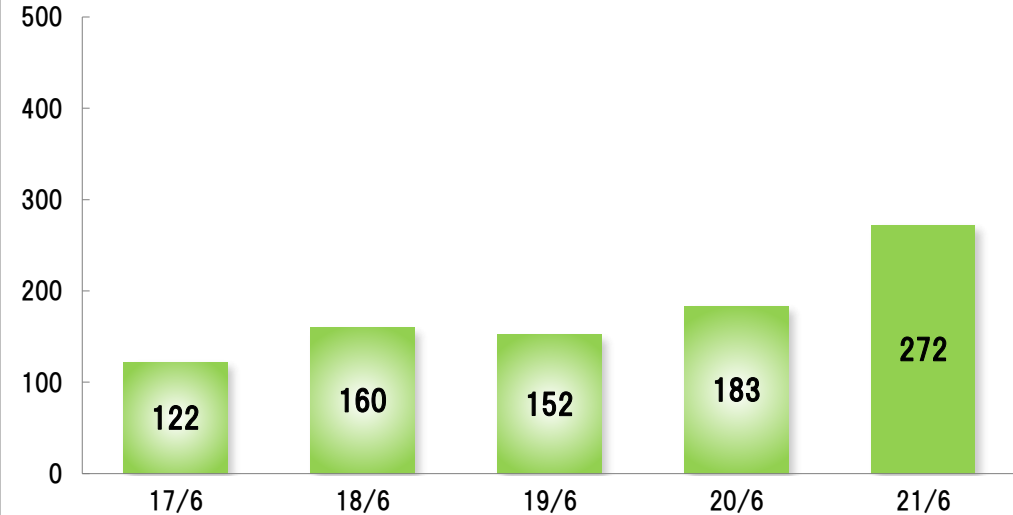
2022年3月期 第1四半期決算

(金額単位:百万円)

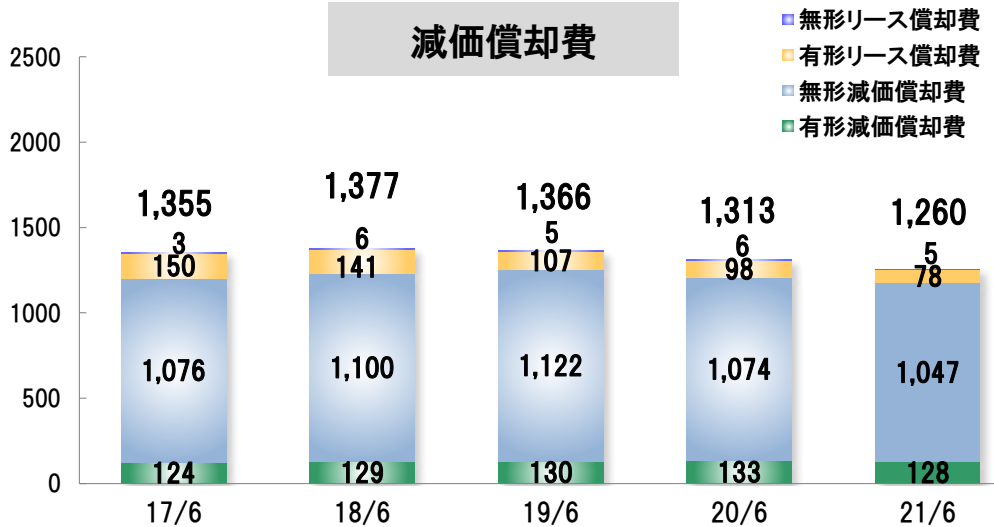
## 設備投資額



## 研究開発費



## 減価償却費



## 2-2) 業績予想

従来より当社グループの業績は季節的変動が著しく、売上・利益共に第4四半期に集中する傾向  
また、新型コロナウイルス感染症の収束時期や経済活動の回復見通しが依然不透明であることから、業績予想は据え置く

(金額単位:百万円)

### 2022年3月期 第2四半期業績予想 (2021年4月28日公表)

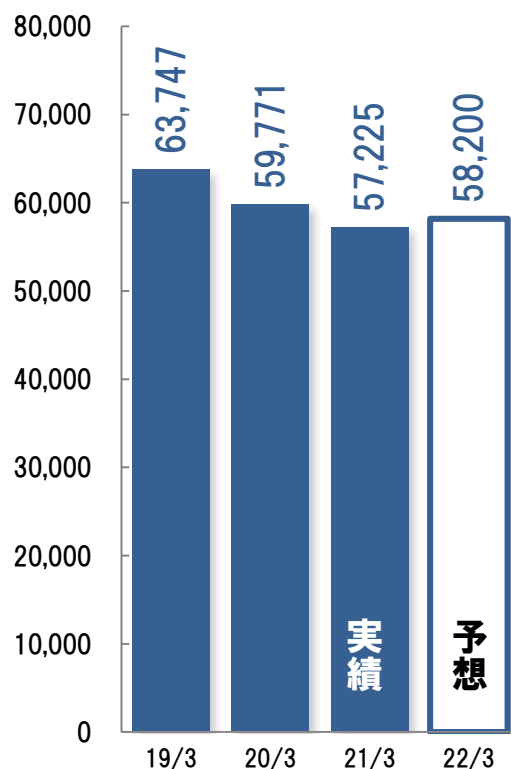
	2021年3月期 2Q実績	2022年3月期 2Q予想	前年同期比	増減率(%)
売上高	24,209	24,800	590	2.4
営業費用	25,670	26,000	329	1.3
営業利益	△1,460	△1,200	260	-
営業利益率	△6.0%	△4.8%	1.2pt	-
経常利益	△1,240	△1,000	240	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△723	△700	23	-

### 2022年3月期 通期業績予想 (2021年4月28日公表)

	2021年3月期 実績	2022年3月期 予想	前期比	増減率(%)
売上高	57,225	58,200	974	1.7
営業費用	55,789	56,500	710	1.3
営業利益	1,436	1,700	263	18.3
営業利益率	2.5%	2.9%	0.4pt	-
経常利益	1,683	1,900	216	12.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,248	1,300	51	4.1

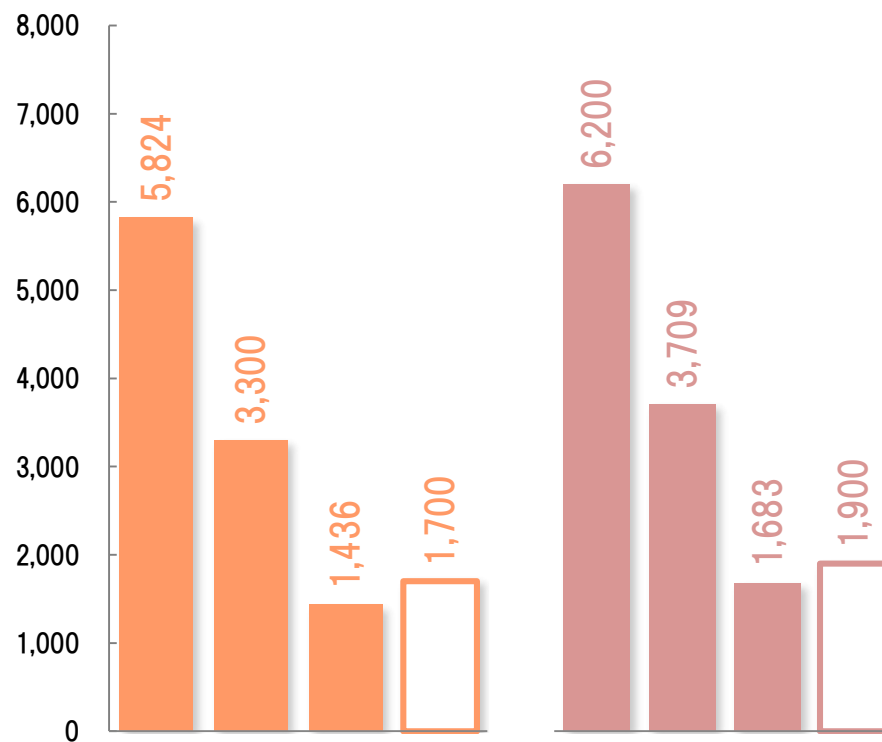
## 2-3) 売上高・利益の推移 (通期)

### 売上高



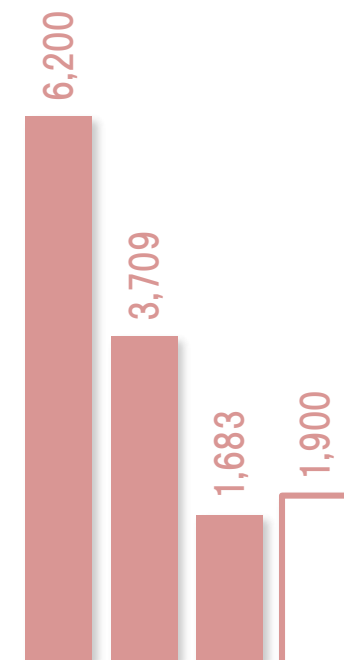
3期ぶり増収

### 営業利益

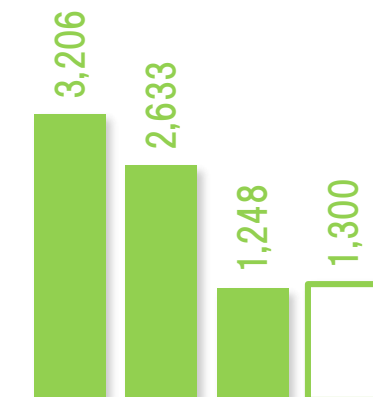


3期ぶり増益

### 経常利益

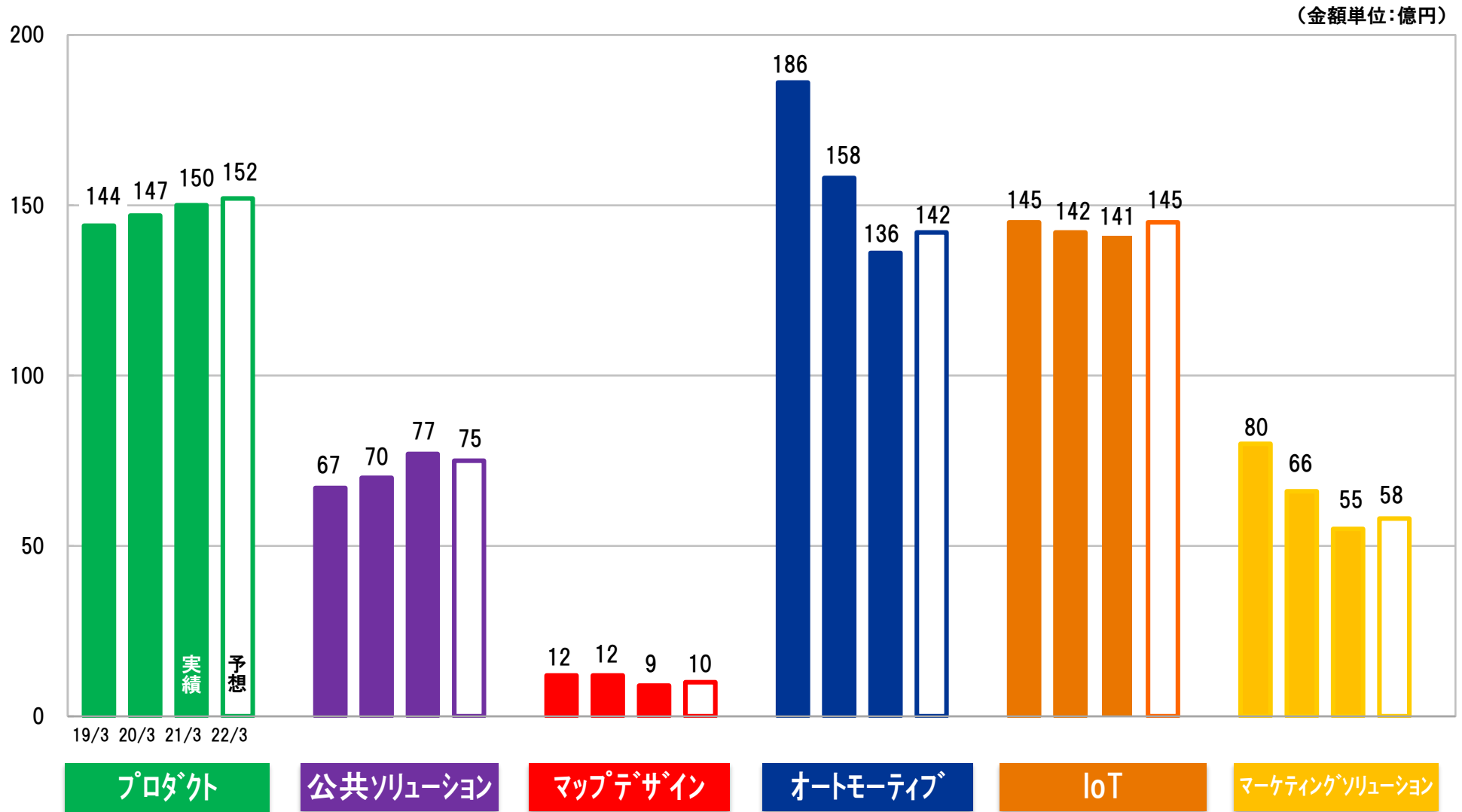


### 親会社株主に帰属 する当期純利益



4期ぶり増益

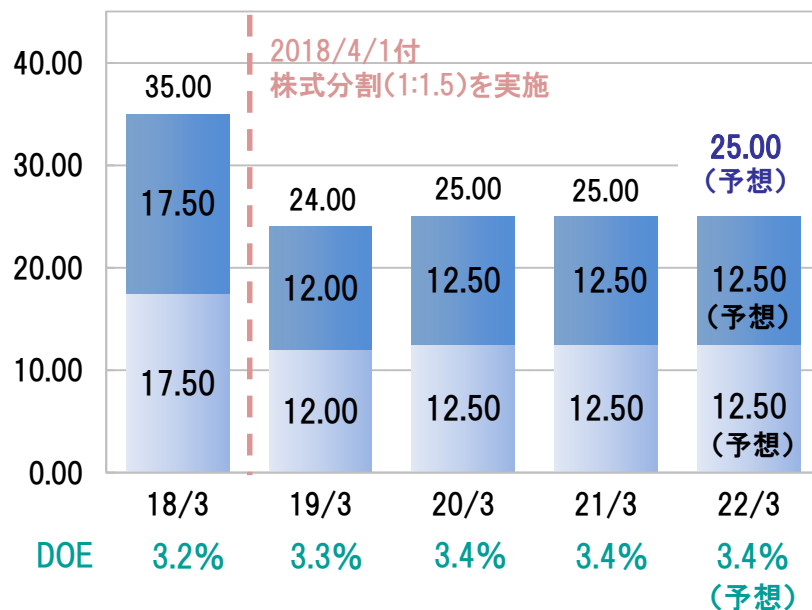
## 2-4) 事業別売上高の推移 (通期)



## 2-5) 株主還元

<b>配 当</b>	適正な内部留保を考慮しつつ、中長期経営計画における利益成長に基づいた利益還元を実施 → 連結株主資本配当率(DOE) 3% 以上を目標
<b>自己株式取得</b>	資本効率の維持・向上にも資する株主還元策として機動的に実施 → 資本状況、株価、市場環境、成長投資の機会等を考慮し決定

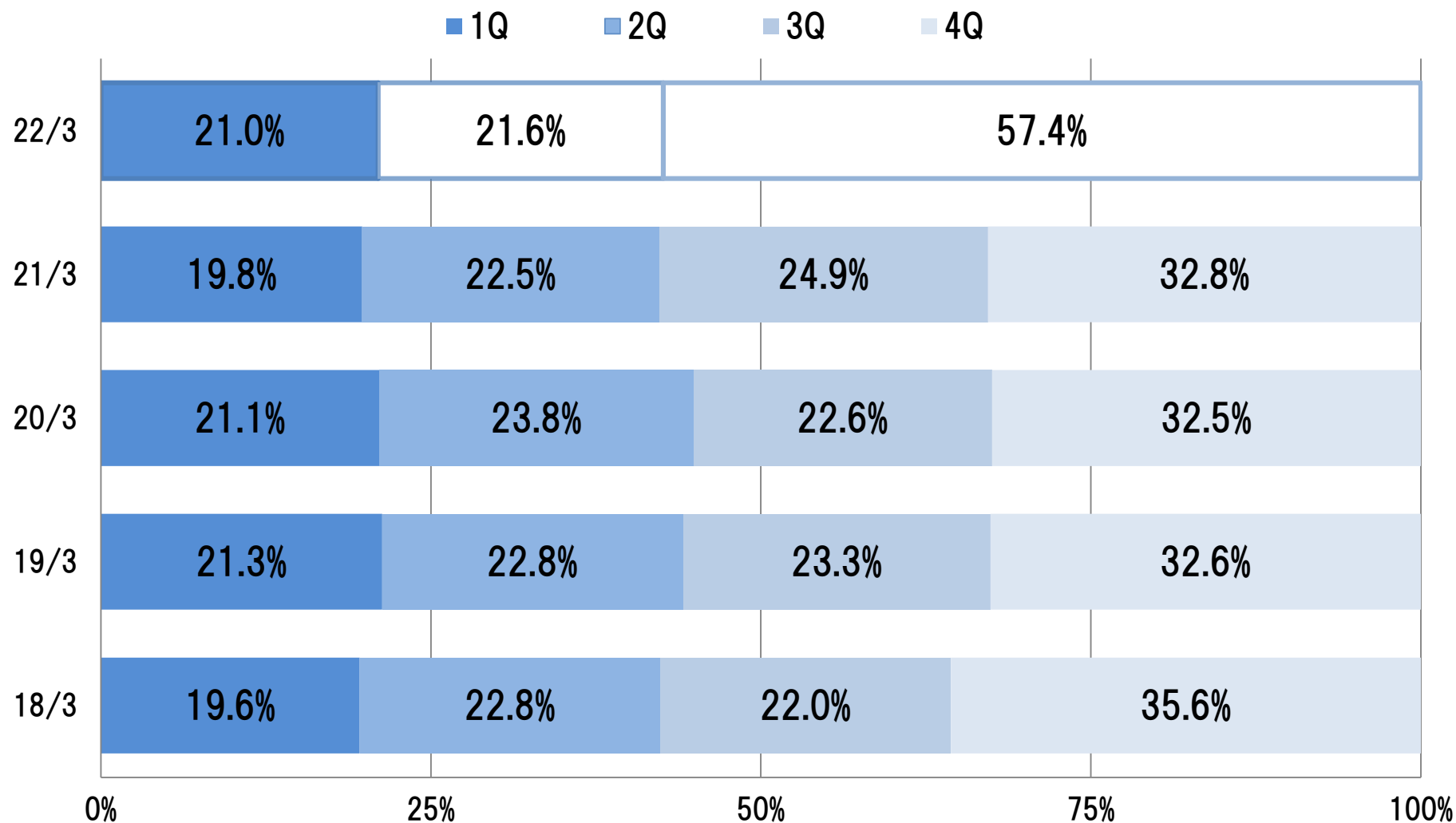
### 【 配当 ～DOE3%以上を維持～ 】



### 【 自己株式取得 】

2021年4月28日 取締役会決議内容	
取得期間	2021年5月6日～2022年3月31日
取得株数	1,000,000株 (上限)
取得金額	1,500,000,000円 (上限)
進捗状況 (%は進捗率)	
取得期間	2021年5月6日～2021年6月末現在
取得株数	232,800株 (23.28%)
取得金額	269,044,100円 (17.94%)

## 2-6) 四半期売上高構成比推移



## 2-7) 事業トピック (当社グループの主なニュースリリース・お知らせ)

リリース日	タイトル
4月5日	<a href="#">コーポレートベンチャー投資ファンド「ZFP第1号投資事業有限責任組合」を設立(当社、ZFP)</a>
4月16日	<a href="#">建設業界におけるBIM/CIMの業務効率化を支援する「ゼンリン 3D地図データオンライン提供サービス」に新機能登場</a>
4月19日	<a href="#">エヌ・ティ・ティ・インフラネット株式会社と業務提携</a>
4月20日	<a href="#">“道の駅を記録し、記憶に残す”新サービス「道ゆき」4月22日(木)より提供開始</a>
4月21日	<a href="#">各業種の業務を効率化する地図配信サービス「ZENRIN GISパッケージ」シリーズが続々リニューアル</a>
5月14日	<a href="#">ゼンリンの時空間データベースを活用したAPI「ZENRIN Maps API」にて新機能を提供開始</a>
5月20日	<a href="#">日立と長崎市での観光型MaaS実証実験に向け協業を開始</a>
5月25日	<a href="#">車の中で快適にWeb会議ができる「移動会議室」の実証実験を実施</a>
5月31日	<a href="#">三井E&amp;Sマシナリーとゼンリンデータコムがドローン自動飛行による港湾クレーン点検技術を確立(ZDC)</a>
6月3日	<a href="#">レイ・フロンティア株式会社と業務提携</a>
6月22日	<a href="#">スカパーJSAT・ゼンリン・日本工営・QPS研究所- 福岡市実証実験フルサポート事業「宇宙」採択プロジェクト決定 衛星データを活用したため池モニタリング実証</a>
6月23日	<a href="#">NTTタウンページ株式会社と業務提携</a>
7月13日	<a href="#">みずほ銀行と法人向け統計データ流通における実証実験実施</a>
7月14日	<a href="#">マップボックス・ジャパンとパートナーシップを締結</a>
7月19日	<a href="#">長崎市と包括連携協定を締結</a>

※詳細は当社ホームページをご覧ください(<https://www.zenrin.co.jp/information/>)

※ZFP:(株)ゼンリンフューチャーパートナーズ ZDC:(株)ゼンリンデータコム

# ZENRIN

Maps to the Future